

第 42 回全日本大学 9 ブロック対抗準硬式野球大会 実施要項

1. 主催 全日本大学準硬式野球連盟
2. 主管 関東地区大学準硬式野球連盟
3. 後援 スポーツ庁、神奈川県、横浜市、中井町、(公財)全日本軟式野球連盟、全日本大学軟式野球協会、横浜市野球協議会、(公財)スポーツ安全協会、神奈川新聞社
4. 協賛 ナガセケンコー(株)、内外ゴム(株)、(株)共同写真企画、ミズノ(株)、ゼット(株)、アシックスジャパン(株)、アメアスポーツジャパン(株)、(株)東洋徽章
5. 会期 令和 6 年 11 月 15 日(金)～17 日(日)、21 日(木) 予備日 18・22 日
6. 会場 俣野公園・横浜薬大スタジアム、星槎中井スタジアム、横須賀スタジアム(開会式)、関東学院大学金沢文庫ギオンパーク、阪神甲子園球場
7. 参加範囲 北海道、東北、関東、北信越、東海、関西、中国、四国、九州の各地区の選抜チーム計 9 チーム
8. 参加資格 参加チームは以下の条件を具備していること。
 - (1) 令和 6 年 10 月 11 日(金)までに全日本大学準硬式野球連盟に加盟している者。
 - (2) 前項『参加範囲』の各地区連盟がその代表と認めたチーム。
 - (3) チームのメンバーは、参加申込書に記載の全日本大学準硬式野球連盟に登録しているチーム責任者 1 名、監督 1 名、コーチ 2 名、マネージャー 1 名、スコアラー 1 名、トレーナー 1 名、選手 30 名以内で編成すること。
 - (4) 背番号は監督 30 番、コーチ 26～29 番、主将 10 番とし、選手は 1～25 番、31～50 番とする。
9. 参加申込 全日本大学準硬式野球連盟ホームページ (<http://junkoh.jp/>) 掲載の参加申込書を使用(A3に拡大すること)、令和 6 年 10 月 11 日(金)必着で各 2 通を下記宛へ書留郵便・Eメール送ること。
 - (1) 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-27-7 軟式野球会館 5F
全日本大学準硬式野球連盟宛
 - (2) A4 の名簿を下記へ(添付ファイル)で送信すること
送信先：関東地区大学準硬式野球連盟 E-mail: k-office@junkoh.jp
10. 参加費 金 80,000 円
令和 6 年 10 月 11 日(金)までに下記口座宛チーム名で振り込むこと。
振込先 三井住友銀行 新宿西口支店 普通口座 5297679
全日本大学準硬式野球連盟
11. 試合方式 予選リーグ戦：3 チーム 3 グループによるリーグ戦
決勝トーナメント戦：各グループ 1 位 3 チームとワイルドカードチームによるトーナメント戦 決勝戦は甲子園球場にて実施
12. 組合せ 令和 6 年 8 月 23 日(金) 令和 6 年度第 2 回理事会にて抽選をする
13. 主将会議 下記の通り開催する。主将と主務の 2 名は定刻までに必ず出席すること。
 - (1) 日 時 令和 6 年 11 月 15 日(金) 13 時
 - (2) 会 場 関東学院大学金沢八景キャンパス

- (3) 服 装 正装（チームで統一した服装またはユニホーム）
- (4) 準 備 パンフレットの記載内容（氏名・フリガナ・大学名・高校名・背番号等）に誤字、脱字等が無いかを会議開始までに点検のこと。「全日本大会の競技運営に関する規則」を必ず熟読の上、持参すること。
- 14. 適用規則 2024 年度版公認野球規則及び別に定める特別規則（「全日本大会の競技運営に関する規則」）を適用する。
- 15. 使用球 全日本大学準硬式野球連盟公認球 H号（ナガセケンコー社製）
- 16. 大会規律 出場資格その他大会規律違反に対する措置は、全日本大学準硬式野球連盟大会会において決定する。
- 17. 表 彰 次の通り、表彰する。
優勝チーム：連盟表彰状、記念メダル
準優勝チーム：連盟表彰状、記念メダル
- 18. 出場記念品 出場チームに対し記念品を贈る。
- 19. 開 会 式 以下の開会式に登録選手（30 名以内）全員の参加を要する。
 - (1) 日 時 令和 6 年 11 月 15 日（金）15 時 （集合 14 時）
 - (2) 会 場 横須賀スタジアム
 - (3) 服 装 各チームユニホーム、アップシューズ使用
- 20. 閉 会 式 決勝戦終了後、阪神甲子園球場で行う
- 21. 宿 泊 宿泊については、主管地区が斡旋の相談にのるが、出場各地区連盟が事前に予約したホテル等に宿泊するか、または出場各地区連盟との協議の上、各大学で宿泊先を確保できる場合には宿泊先の変更も認める。
- 22. そ の 他
 - (1) 本大会への参加及び期間中の自家用車、レンタカー等の使用は禁止する。但し、開催地区の使用及び大学所有や貸切のバスは除く。
 - (2) 競技中の選手の負傷等の事故については、大会本部で応急処置を施すが、それ以上の負傷等については、主催者で責任を負えないので各チームの責任者が選手等に保険証を持参させること。
 - (3) この要項にない事項については、「全日本大会の競技運営に関する規則」に準ずる。